

岡山県立図書館第2次中期サービス目標
県民図書館さんさんサービスプラン 目的達成度評価シート＜平成24年度＞

I 県立図書館の基本的性格と取組

(1) 県民に開かれた図書館

実現するための取り組み	主な成果と課題等
○資料・情報の提供 ・来館者への迅速・確実・親切的な対応 ・ユニバーサルデザインの視点に立ったサービス ・非来館型サービスの向上 ・開館日数増加の検討 ○県民参加による図書館づくり ・利用者ニーズの把握 ・図書館からの情報発信 ・イベント開催 ・県民の学習成果発表機会の提供 ・ボランティアとの協働と研修機会の提供  SNSを使った広報 (FaceBook)	[主な成果] ・館内の表示物をシンプルでわかりやすくするため、デザイン・文言を統一し、表示場所についても目につきやすく効果的な配置とした。 ・ピクトグラムを用いた利用案内を作成し、会話による利用案内が困難な利用者の利便性が向上した。 ・録音図書再生機器の台数を増やし、読書困難者へのサービスを拡充した。 ・利用者カードの出張登録や一部の市町村図書館での利用者登録の開始により新規登録者の確保に努めるとともに、インターネット予約の周知を図ることで予約件数の増加につなげた。 ・新たにSNSを利用したイベント等の情報発信を開始した。 ・新たに「本のくすり箱」・「ブックトレード」を実施し、本と人との出会いの場を提供した。 ・障害者支援ボランティアとの協働によるイベントやボランティアスキルアップ講座を開催するとともに、新たにボランティア交流会を実施するなど、ボランティア活動の拡充を図った。 [課題等] ・入館者数は開館以来最多を記録し、H20をピークに減少傾向にあった一日平均の入館者数も増加に転じたが、より多くの県民に利用いただけるよう、引き続きニーズにあったイベントや情報提供に取り組む必要がある。 ・Webアンケートの実施などにより、非来館者ニーズの把握にも努める。

[指標]

■利用者満足度

24年度末目標値	24年度実績
毎年90%	91.4%

■個人貸出冊数

24年度末目標値	24年度実績
142万冊	1,458,112冊

■対面朗読室利用者数

24年度末目標値	24年度実績
195人	366人

■報道発表

24年度末目標値	24年度実績
毎年40件	91件

■入館者数

24年度末目標値	24年度実績
毎年100万人	1,078,321人

■郵送貸出冊数

24年度末目標値	24年度実績
706冊	2,320冊

■インターネット予約冊数

24年度末目標値	24年度実績
11.0万冊	140,853冊

[評価]

昨年度を上回る企画展・イベントなどの開催や、個人貸出冊数1千万冊突破、予約本ベスト10などの話題を積極的に提供することで、高い利用者満足度を得、入館者も過去最多となった。

今後も、利用者ニーズを踏まえた取組を積極的に行い、県民が親しみやすい図書館となるようサービスの充実・向上に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
4	4			
＜達成レベル＞ 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る				

(2) 県域の中核となる図書館

実現するための取り組み	主な成果と課題等
○県内図書館等への支援 ・協力貸出し、協力レファレンスの積極的拡充 ・未設置自治体等への長期一括貸出しによる支援 ・大学図書館等との連携の拡大 ○図書館ネットワークの拡充・強化 ・横断検索システム接続館の拡充 ・県内外ネットワークの地域拠点機能	[主な成果] ・県民への相互貸借制度の周知や当館資料の充実などにより、協力貸出冊数が前年度を約10%上回る利用となった。また、協力貸出冊数の増加に伴い協力レファレンス件数も増加しており、特に学校図書館からのレファレンス件数は大きく増加している。 ・支援用図書の利用団体として、瀬戸内市立図書館と読書グループ2団体が新たに加わり、支援用図書の利用が約4%増加した。 ・横断検索システムを利用した県内図書館の蔵書検索件数は前年度を約2%上回った。 ・当館資料の他館受渡件数は前年度比約20%増加した。県全域へのサービスが拡大した。 ・東日本大震災支援「福島の子供達に調べ学習の本を届けよう！プロジェクト」として、県民の皆様や県内公共図書館の協力を得ながら、福島県立図書館を通じて1,116冊を被災地へ届けることができた。 [課題等] ・図書館未設置自治体への図書館設置促進 ・大学図書館等、横断検索未接続図書館への参加促進



公共図書館協議会



提供された調べ学習本の発送



[指標]

■県内公共図書館への協力貸出冊数

24年度末目標値	24年度実績
36,800冊	36,877冊

■協力レファレンス件数

24年度末目標値	24年度実績
688件	2,363件

■横断検索による検索数

24年度末目標値	24年度実績
17.6万件	643,085件

[評価]

県内公共図書館等への協力貸出や協力レファレンス、横断検索の件数が増加するなど、県内の中核的図書館としての機能の充実が進んだ。

他館受渡による利用も増加しており、全県域サービスが拡大した。

今後も未設置自治体への設置を働き掛けるとともに、大学図書館等に横断検索と相互貸借への参加を呼びかけるなど県内の図書館ネットワークの一層の充実に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3			
<達成レベル> 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る				

(3) 調査・研究センターとしての図書館

実現するための取り組み	主な成果と課題等								
○主題別6部門制による調査・研究支援 ・レファレンス体制の充実 ・交通文化資料の利用の拡大 ・地域情報サービスの質的向上 ○課題解決支援機能の充実 ・ビジネスの課題解決、社会人の自立支援となる情報提供 ・子育てや教育に役立つ資料情報提供 ・判例、法令等の情報提供	【主な成果】 ・主題別部門制を生かした、専任スタッフによるレファレンスなどにより、利用者から高い評価を受けている。 ・交通文化資料を重点収集資料として継続的に収集すると共に、リニューアル1周年記念講演会を開催するなど利用促進に努めた。 ・郷土資料の展示コーナーを大型資料の展示が行えるスペースに拡張し、犬養毅・カバヤ文庫など、世代を問わず、関心の高いテーマを取り上げ分かりやすい展示を行った。 ・産業振興財団、商工会議所、県小中企業団体中央会などと連携し、創業セミナーや、相談会、フォローアップセミナーなどビジネス支援を行った。 ・「出産準備編」「子育て（赤ちゃん・幼児編）」などの子育て支援関係リストや子育て支援のPRチラシ、図書館子育てマップを作成し、利用者に配布するとともに、ホームページでも公開した。また、子育て関連図書のミニ展示を行った。 ・新たに県青年司法書士協議会と連携し、司法書士無料相談会を実施した。 【課題等】 ・利用者のレファレンスに的確に対応できるよう職員の資質向上を図る ・ビジネス支援等、就労者への図書館有効活用方法の周知を図る。								
郷土コーナーのリニューアル  リニューアル前 ↓  リニューアル後	 カバヤ文庫刊行60周年記念展示  ビジネス支援講座の様子								
【指標】 ■レファレンス件数 <table border="1"> <tr> <th>24年度末目標値</th><th>24年度実績</th></tr> <tr> <td>43,200件</td><td>60,049件</td></tr> </table>	24年度末目標値	24年度実績	43,200件	60,049件	■県立図書館職員が関係講座で講師を務めた回数 <table border="1"> <tr> <th>24年度末目標値</th><th>24年度実績</th></tr> <tr> <td>11回</td><td>12回</td></tr> </table>	24年度末目標値	24年度実績	11回	12回
24年度末目標値	24年度実績								
43,200件	60,049件								
24年度末目標値	24年度実績								
11回	12回								

【評価】	H23	H24	H25	H26	H27
6部門制の専任職員による質の高い調査・研究支援により、利用者からの調査依頼も年々増加している。また、利用者アンケートにおいて95%の利用者が目的が達成できたと回答するなど、利用者ニーズに的確な対応に努めている。 郷土資料展示コーナーのリニューアルや、交通文化資料コーナー関連事業の充実により、一層の活用促進を図った。 今後も各部門の特性を生かしたイベントや企画展示を行うとともに、ブックリストの作成提供やレファレンスの拡充を図り、調査・研究センターとしての役割を果たす。	4	4			
<達成レベル> 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る					

(4) メディアセンターとしての図書館

実現するための取り組み	主な成果と課題等					
○デジタル岡山大百科の充実	[主な成果]					
・郷土情報ネットワークの充実	・記録資料館資料や、各種専修学校・大学の研究成果（池田家文庫資料等）など、約2万6千件の郷土資料を新たに郷土情報ネットワークへ登録、公開した。					
・レファレンスデータベースの充実	・新たに県内小・中学校の校歌を募集し、平成24年度末に廃校となった小学校のものを含め24校の校歌を登録、公開した。					
○メディア利用環境の整備	・メディア工房体験ツアーを毎月行い、メディア工房の利用促進を図った。					
・メディア工房講座、行事の充実	・体験講座では工房の設備を生かした「ビデオレターを作ろう」など新たに3講座を加え、年12回の講座を行い、利用者の多様なニーズに応えた。					
・アクセスコーナー利用の支援	・子供ナレーター事業に、新たに中学生による英語ナレーションを加え、他言語利用者向けのコンテンツ充実を図った。					
	・情報ボランティアとの協働により、インターネット初心者への体験講座やデータベース活用講座を実施し、アクセスコーナーの活用促進に努めた。					
	[課題等]					
	・メディア工房撮影室の稼働率向上					
	・有料データベースの周知と利用促進					
	・県内図書館等でのレファレンス事例を集積し共有するレファレンスデータベースの充実					
						
データベース活用講座	英語版デジタル絵本	子供ナレーター朗読チャレンジ講座				
[指標]						
■ 県立図書館によるレファレンスデータベース登録件数						
<table><tr><td>24年度末目標値</td><td>24年度実績</td></tr><tr><td>毎年180件</td><td>151件</td></tr></table>			24年度末目標値	24年度実績	毎年180件	151件
24年度末目標値	24年度実績					
毎年180件	151件					
■ データベース延べ利用者数						
<table><tr><td>24年度末目標値</td><td>24年度実績</td></tr><tr><td>790人</td><td>478人</td></tr></table>			24年度末目標値	24年度実績	790人	478人
24年度末目標値	24年度実績					
790人	478人					
■ メディア工房主催講座延べ日数						
<table><tr><td>24年度末目標値</td><td>24年度実績</td></tr><tr><td>毎年40日</td><td>47日</td></tr></table>			24年度末目標値	24年度実績	毎年40日	47日
24年度末目標値	24年度実績					
毎年40日	47日					

[評価]	H23	H24	H25	H26	H27
	3	2			
大学図書館や資料館等との連携による郷土情報や、県民参加システムを生かした県民の研究成果などの収集により、デジタル岡山大百科のコンテンツの充実を図ることができた。 一方、有料データベースの利用者が低迷し、ボランティアとの協働による利用促進に向けた取り組みの充実が必要である。 今後ともデジタル岡山大百科のコンテンツの充実と、メディア工房の利用促進に努める。					
＜達成レベル＞ 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る					

(5) 資料保存センターとしての図書館

実現するための取り組み	主な成果と課題等
○資料の収集 ・新刊図書の70%収集 ・郷土資料の網羅的収集 ○資料の保存 ・市町村立図書館等からの移管資料の受入強化 ・長期保存のためのマイクロ化	[主な成果] ・平成24年度の新刊図書収集率は70.3%であり、目標である「新刊図書の70%収集」を達成した。収集冊数もおおむね目標水準となった。 ・アメリカンシェルフ事業により、米国の教科書や児童書などの寄贈を受け、外国語資料の充実が図られた。 ・郷土資料については、古書目録や古本市、インターネットの情報等により積極的な資料収集に努め、1,230点を購入した。 ・これまで未整理となっていた漢籍886帙8,441冊の整理を京都大学人文科学研究所の協力のもとに行い、全国漢籍データベースに登録するとともに一般公開した。 ・地域の資料保存センターとして、14,664冊（うち、市町村図書館からの移管資料1,601冊）の寄贈資料を受入れた。 ・郷土に関する絵葉書や浮世絵の解説などを作成し、デジタル画像とともにデジタル岡山大百科に掲載した。 [課題等] ・新刊図書70%程度を目標とした収集と、新刊児童図書及び大活字本の全点収集の継続 ・個人及び機関からの寄贈図書や移管資料の迅速な受入れ ・郷土資料、交通文化資料の収集の強化



アメリカンシェルフコーナー



漢 籍



校 歌

[指標]

■新刊図書の収集冊数

24年度末目標値	24年度実績
毎年45,000冊	44,807

■郷土資料受入冊数

24年度末目標値	24年度実績
毎年5,800冊	5,302

■館内用図書蔵書冊数

24年度末目標値	24年度実績
108万冊	1,175,218

[評価]

漢籍の整理を完了し公開した。

多数の寄贈や移管資料を受け入れたが、郷土資料の収集の一層強化を図る必要がある。

今後も資料保存センターとしての役割を果たすため、継続して資料収集と保存に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3			
<達成レベル> 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る				

Ⅱ 重点プログラム

(1) 子ども読書プログラム

実現するための取り組み	主な成果と課題
○子ども読書活動推進センター機能の充実 ・子どもの読書に関する調査・研究支援 ・関係者のための研修、普及啓発 ・子どもへのサービスの充実 ○学校図書館への支援 ・学校図書館支援用図書、支援システムの整備	[主な成果] ・児童図書の研究支援のため、新刊児童図書の全点収集を行った。 ・県内読書グループ、読書関係ボランティアの調査に加え、新たに大学や専修学校を対象とした子どもの読書にかかわるグループや研究者について調査を行い結果を公表した。 ・児童図書巡回展示を2会場（吉備中央町立図書館、あわくら会館子ども図書館）で開催し、おはなし会やミニ講座を行い多くの参加者があった。 ・ティーンズコーナーにおいて、高等学校等18校による企画展示を開催し、中高生の読書活動の取組や興味・関心について理解を広めた。 ・新たに中高生による書評合戦「ビブリオバトル」を開催した。 ・保護者や図書館関係者向けの研修講座を開催するとともに、幼・保育園長会や各市町村立図書館の研修講座等で県立図書館の児童サービスについて案内を行うなど、子どもの読書活動推進に努めた。 ・特別支援学校に対し、録音図書を中心とした「障害者等サービス」について利用案内を行い周知を図った。 ・アメリカンシェルフコーナーに米国の教科書や児童文学賞受賞作を整備した。また、定例のおはなし会に加えボランティアや駐大阪・神戸米国総領事館関西センターの協力による英語おはなし会を開催した。 ・学校図書館支援用図書は新たに137セットを追加し337セットとした。 ・学校図書館関係者との懇談会を開催し意見聴取を行うとともに連携強化を図った。 ・一部の市町村立学校図書館を対象に、資料の自治体中央館への搬送を試行した。 [課題等] ・第3次岡山県子ども読書活動推進計画（おかやまどんどん読書プラン）等子どもの読書活動推進に向けた取組 ・学校図書館支援用図書の充実と、教師向け広報等、利用拡大に向けた取組 ・子どもの読書活動推進連絡会を活用した子ども読書関係者のネットワークづくり



巡回展示



ビブリオバトル

[指標]

■児童図書研究書の購入冊数

24年度末目標値	24年度実績
毎年100冊	95冊

■主催児童サービス関係研修会への参加人数

24年度末目標値	24年度実績
毎年200人	225人

■学校図書館への貸出冊数

24年度末目標値	24年度実績
23,000冊	23,494冊

[評価]

新刊児童図書の全点収集を継続するとともに、学校図書館への支援を強化することで利用拡大に向けた取組を進めることができた。

また、児童書の巡回展示や図書館職員等研修講座、ボランティア等によるお話し会や英語による読み聞かせ、アメリカンシェルフ事業を利用した外国語の児童向け図書の充実など、子どもの読書活動を広く推進した。

今後も学校図書館への支援体制の強化に努め、子どもの読書活動推進に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3			
＜達成レベル＞ 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る				

(2) 図書館振興プログラム

実現するための取り組み	主な成果と課題等
○全県域の図書館の振興 ・運営相談体制の強化 ・全県振興策の検討 ○図書館職員の力量の向上 ・職員研修の充実 ・職員向け情報提供	【主な成果】 ・県下全市町村図書館（27市町村、66館）への巡回相談を実施し、図書館運営等について助言を行った。 ・県内公共図書館の統計調査をまとめ、新たに全国の人口が同規模の市町村との比較を行い、各自治体別に指標を提供した。 ・市町村図書館等職員の研修を年7回実施し、図書館職員の力量の向上を図った。 ・県立図書館職員の講師派遣制度により、市町村図書館等の研修会に8回、幼稚園などを対象にした子育て支援研修会に4回、計12回の講師派遣し、図書館職員等の資質向上を図った。 ・県立図書館内に主題別に7つの研究グループを立ち上げ、研究・研修活動を行った。研究成果は講師派遣制度で活用した。 【課題等】 ・県内や全国の市町村図書館との比較、先進事例集など、効果的な資料作成と県内公共図書館への情報提供 ・図書館職員等研修講座の拡大 ・図書館職員等への研修講師派遣内容のメニュー化



研修等への講師派遣

【指標】

■巡回相談実施延べ図書館数

24年度末目標値	24年度実績
毎年66館	66館

■主催図書館職員研修への参加人数

24年度末目標値	24年度実績
440人	490人

【評価】 図書館職員等研修講座や全県的な巡回相談により各館の運営向上を支援した。 講師派遣制度により各図書館職員の資質向上を図った。 今後も、県立図書館職員の資質向上を図るとともに、研修プログラムのメニュー化や情報提供により、市町村図書館の振興に努める。	H23	H24	H25	H26	H27
	3	3			
＜達成レベル＞ 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る					

【総合評価】 様々な取組により年間入館者数は過去最多となり、年間入館者数、個人貸出冊数共に8年連続全国一位、購入冊数も3年連続1位となるなど、目標を概ね達成した。 引き続き県内図書館職員等への研修の充実、当館資料の充実などを図り、県立図書館のサービスを一層向上させるとともに、平成25年3月に策定された、第3次岡山県子ども読書活動推進計画に沿った取組を行う。 なお、プラン中間年を迎えるにあたり、すでに最終年度の目標値を大幅に上回る指標については目標値の見直しを検討する。	H23	H24	H25	H26	H27
	3	3			
＜達成レベル＞ 5：目標を大きく上回る 4：目標を上回る 3：概ね目標水準 2：目標を下回る 1：目標を大きく下回る					

■サービス指標の状況一覧

指標名	現況値	27年度末 目標値	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
来館者アンケート 利用者満足度	89.2 %	毎年 90 %	目標値	90 %	90 %	90 %	90 %	90 %
			実績値	91.2	91.4			
入館者数	103 万人	毎年 100 万人	目標値	100 万人	100 万人	100 万人	100 万人	100 万人
			実績値	1,053,029	1,078,321			
個人貸出冊数	136 万冊	150 万冊	目標値	139 万冊	142 万冊	144 万冊	147 万冊	150 万冊
			実績値	1,398,279	1,458,112			
障害のある人等への 郵送貸出冊数	590 冊	880 冊	目標値	648 冊	706 冊	764 冊	822 冊	880 冊
			実績値	1,422	2,320			
対面朗読室 利用者数	158 人	250 人	目標値	176 人	195 人	213 人	232 人	250 人
			実績値	300	366			
インターネット 予約冊数	8.4 万冊	15 万冊	目標値	9.7 万冊	11.0 万冊	12.4 万冊	13.7 万冊	15 万冊
			実績値	117,149	140,853			
広報件数	40 件	毎年 40 件	目標値	40 件	40 件	40 件	40 件	40 件
			実績値	63	91			
県内公立図書館への 協力貸出冊数	28,000 冊	50,000 冊	目標値	32,400 冊	36,800 冊	41,200 冊	45,600 冊	50,000 冊
			実績値	33,454	36,877			
協力レファレンス件数	680 件	700 件	目標値	684 件	688 件	692 件	696 件	700 件
			実績値	788	2,363			
横断検索による検索数	16 万件	20 万件	目標値	16.8 万件	17.6 万件	18.4 万件	19.2 万件	20 万件
			実績値	628,839	643,085			
レファレンス件数	42,000 件	45,000 件	目標値	42,600 件	43,200 件	43,800 件	44,400 件	45,000 件
			実績値	51,365	60,049			
ビジネス支援講座等での 講師回数	8 回	15 回	目標値	9 回	11 回	12 回	14 回	15 回
			実績値	17	12			
県立図書館の レファレンスDB登録件数	170 件	毎年 180 件	目標値	180 件	180 件	180 件	180 件	180 件
			実績値	180	151			
メディア工房主催講座 開催延べ日数	30 日	毎年 40 日	目標値	40 日	40 日	40 日	40 日	40 日
			実績値	38	47			
データベース 延べ利用者数	650 人	1,000 人	目標値	720 人	790 人	860 人	930 人	1,000 人
			実績値	577	478			
新刊図書の収集冊数	41,000 冊	毎年 45,000 冊	目標値	45,000 冊	45,000 冊	45,000 冊	45,000 冊	45,000 冊
			実績値	45,834	44,807			
郷土資料受入冊数	5,700 冊	毎年 5,800 冊	目標値	5,800 冊	5,800 冊	5,800 冊	5,800 冊	5,800 冊
			実績値	6,618	5,302			
蔵書冊数（館内用図書）	94.3 万冊	128 万冊	目標値	101 万冊	108 万冊	115 万冊	121 万冊	128 万冊
			実績値	1,110,882	1,175,218			
児童図書研究書購入冊数	80 冊	毎年 100 冊	目標値	100 冊	100 冊	100 冊	100 冊	100 冊
			実績値	93	95			
主催児童サービス関係研修会 参加人数	120 人	毎年 200 人	目標値	200 人	200 人	200 人	200 人	200 人
			実績値	165	225			
学校図書館への貸出冊数	15,000 冊	35,000 冊	目標値	19,000 冊	23,000 冊	27,000 冊	31,000 冊	35,000 冊
			実績値	20,909	23,494			
巡回相談実施図書館数	27 館	毎年 66 館	目標値	66 館	66 館	66 館	66 館	66 館
			実績値	68	66			
主催図書館職員研修への 参加人数	400 人	500 人	目標値	420 人	440 人	460 人	480 人	500 人
			実績値	473	490			